

東御市で男女共同参画事業の推進している団体「東御市男女共同参画推進会議」を紹介します



会長の浅倉邦彦さんにお聞きしました。

Q この会の目的は何ですか。

市の男女共同参画推進条例や男女共同参画推進プランをよりどころにして、一人ひとりが性別によって制約されることなく、互いに認め合い、それぞれの個性を發揮し、家庭や地域で精一杯生き、安心・安全で豊かに暮らせる男女共同参画のまちづくりを目指して活動しています。

Q 会の設立はいつですか。

平成16年4月に小県郡東部町と北佐久郡北御牧村が合併し、東御市の誕生に合わせて東御市民の有志により組織された市民会議として発足しました。

Q 会が発足した経過は。

平成5年、旧東部町に女性問題懇話会が発足し、女性の抱えている問題点や行動計画の必要性などについての論議が始まりました。以後、国や長野県の動きに呼応する形で名称や態様は変遷しましたが、合併前の東部町と北御牧村では、「とうぶ男女共同参画推進会議」と「パートナーシップみまき」が、それぞれの地域で男女共同参画のまちづくりを進めていました。平成16年4月の合併に際してこの2つの会議体を統合し、新たなスタートを切りました。

Q 現在会員は何名ですか。

会員数は、現在14名です。地域に根ざした活動を会員総出で行っています。

Q 会員はどのような人達でしょうか。

男性会員は3人と少ないですが、職業別では、農業に従事されている方や団体役員・職員、個人事業主、公務員など多種多様です。現在企業で働いている方や子育て中の若いパパ・ママなど、若い方に参加していただけないのが悩みです。

Q 会はどのような活動をされていますか。

男女共同参画まちづくりに向けて、市民を対象に啓発活動を行っています。具体的には、機関誌「推進会議だより」の発行、地区懇談会の開催、まちづくりセミナー、講演会、映画会などの活動をしています。

Q 東御市とどのような連携をされていますか。

市長の諮問に応じて調査審議等を行う男女共同参画審議会、および行政(庁内)における男女共同参画の総合的な取

組みを推進する男女共同参画行政推進会議と連携しつつ、情報交換などに努めています。また、推進会議の事務局を教育委員会生涯学習課青少年男女共生係に置き、庶務全般を担当してもらっています。

Q この会の自慢できる又は良いところは何かですか。

何と言っても会員の皆さんがそれぞれの役割を認識し、また協力し合いながら、少ない会員数ながらも多様な行事を確実に遂行していることにより、参加された市民の皆さんの男女共同参画への理解も、前回よりも今回、去年よりも今年と着実に高まりつつあるように感じています。これは大変素晴らしいことだと思っています。

Q 会長としての抱負をお願いします。

平成22年度の地区懇談会で、「農の暮らしからみえたもの～自分を変えれば周りも変わる～」という朗読劇を制作し、披露させていただきました。私たちは何かをしようとするとき、無意識的にいろいろな面で「保守的」になってしまう傾向があるように思います。そこで朗読劇の副題である「～自分を変えれば周りも変わる～」を意識しながら推進会議を運営していきたいと思っています。

Q 今後取組をされたい活動は何ですか。

超高齢社会にあつて、これからの「男女共同参画のまちづくり」を主体的に担っていくのは若い方々です。しかしながら私たちの推進会議には、いわゆる「若い年齢層」の会員がいないため、若い方の意見が計画に反映されているとは言えません。そのような現状を踏まえ、会員募集活動のあり方について検討する必要があると感じています。

Q 男女共同参画に携わる者としてなにか一言お願いします。

ある会で中年の女性から、「男女共同参画活動に携わっているそうだけど、何やってるの?」と尋ねられ、一瞬答えに戸惑ってしまいました。でもその方は、ご自身の住む地域ではボランティア活動の世話役を担い、家庭では親の介護をし、そして趣味としての習いごとを楽しんでおられるという、まさにご自身の個性と能力を精一杯發揮され、人生をいきいきと自然体で歩み続けてこられた方だと思っています。何をどこまでやるかは、その人の思いの強さで決めれば良いことですが、私ももっと頑張らねばと思った一時でした。

あいとぴあ祭りを開催しました

平成23年12月10日(土)にあいとぴあ利用団体及び男女共同参画事業を行っている団体等の活動発表、交流等と、あいとぴあの周知を図ることを目的に多彩な企画イベントを開催しました。男女共同参画に関する展示やワークショップ、ホールを使つての発表、女性企業者の製品販売、栄村の支援のための物品販売など、それぞれの団体が日頃の活動やチャレンジの成果を発表しました。

男女共同参画を考えるワークショップや展示



きりりネットワーク&木いちごの会
コーチングであなたの夢を叶えませんか



信州豊南短期大学
ジェンダーについてのワークショップ



地域リーダー養成講座修了者の交流会



岡谷市男女共同参画推進市民の会
小中学生から募集したポスター展示

親子で楽しむ



親子リトミック



男女共同参画カルタを使った
親子カルタ会



消防自動車試乗体験



男女共同参画に関係した
スタンプラリー

試食

高校生の
ボランティアが大活躍



物品販売



ステージパフォーマンス



辰野町消防戦隊ダンインジャー



ウインズトファミリアすわ



岡谷東高校日本舞踊部



しもすわマジック愛好会



松本短期大学イクメンジャー



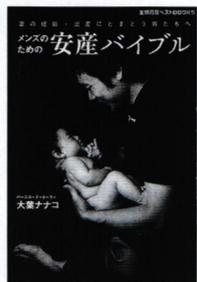
長野県福祉大学校

新着図書のご紹介

図書は一度に3点まで借りることができ、利用期限は2週間となっています。

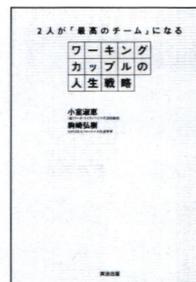
あいとぴあでは、一般的な図書館と違い、女性も男性も多様な生き方ができる社会(男女共同参画社会)をめざすために必要と思われる図書、ビデオ・DVD、行政資料を集めており、貸出、閲覧を行っています。

「妊娠・出産」は育児の始まり。男性も前向きにかかわれば、夫婦の絆も強まります。妊婦の夫として、父とできるメンタルサポートを中心に紹介。



メンズのための安産バイブル
大葉ナナコ 著 主婦の友社

ワーキングカップルのコミュニケーション方法や家事や育児の分担方法についてまとめられている。新しい生き方、働き方の知恵であり、仕事で生かし、夫婦の話し合いのヒントを紹介。



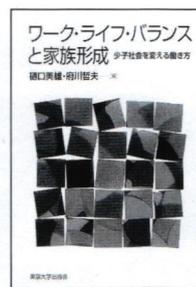
2人が「最高のチーム」になる
ワーキングカップルの人生戦略
小室淑恵・駒崎弘樹 著 英治出版

自分の暮らしを自分で整える「生活力」を身につけることにより生きることの楽しさを、英語の教員から家庭科の教員になった著者がアドバイス。



正しいパンツのたたみ方
南野忠治 著 岩波ジュニア新書

企業・労働組合の調査などをもとに、現状を実証的・多角的に分析。就労か出産・育児かの二者選択を迫らない、子育てにやさしい社会に向けて政策、企業のあり方を提言。



ワーク・ライフ・バランスと家族形成
少子化社会を変える働き方
樋口美雄・府川哲夫 編 東京大学出版

ミニ講座

ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)とれていますか？

「ワーク・ライフ・バランス」ということばを耳にしたことがある方も多いと思います。

仕事は、暮らしを支え、生きがいや喜びをもたらすものですが、同時に、家事・育児、近隣との付き合いなどの生活も暮らしに欠かすことができないものであり、その充実があつてこそ、人生の生きがい、喜びは倍増します。しかしながら、現実の社会には、「安定した仕事に就けない」、「経済的に自立することができない」、「仕事に追われ、心身の疲労から健康を害しかねない」、「仕事と子育てや老親の介護との両立に悩む」など、仕事と生活の間で問題を抱える人が多く見られます。これらが、働く人々の将来への不安や豊かさが実感できない大きな要因となっており、社会の活力の低下や少子化・人口減少という現象にまで繋がっていると云えます。それを解決する取組が、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現です。仕事と生活の調和の実現は、国民の皆さん一人ひとりが望む生き方ができる社会の実現にとって必要不可欠です。皆さんも自らの仕事と生活の調和の在り方を考えてみませんか。

ワーク・ライフ・バランスを実現するためには、本人のみならず職場などの周りの人の理解も必要なので、「男は仕事、女は家庭」といった性別による固定的な役割分担意識を見直していくなど、一人ひとりの意識を変えていくことも必要となります。

ひとつ「働き方」を変えてみよう!

カエル! ジャパン

Change! JPN 

あいとぴあへ 行ってみよう

長野県男女共同参画センター(あいとぴあ)は、男女共同参画推進のための、学習、研修、相談、交流の場です。

休館日 月曜日 国民の祝日の翌日
年末年始(12月29日～1月3日)

開館時間 午前9時から午後9時まで



●JR岡谷駅からバス(諏訪湖ハイウェイ)約15分
●岡谷ICから車で約15分
アクセス

あいとぴあの利用

行事や集会の場としてあいとぴあを利用しませんか。利用申込は右表のとおりになっています。

また、県内の男女共同参画社会づくりに資する活動をしている団体、グループの支援として、打合せや会議スペースとして「Gテラス」を利用できるようにしていますので、希望される団体等はお問い合わせください。

利用室	受付日
ホール	利用日の1年前
その他の部屋	利用日の3ヶ月前



第2・3研修室



ホール(定員504名)



調理実習室



Gテラス

お知らせ
生活技術室を
利用しやすくしました。



生活技術室

和室のほかに
多目的に利用できます。

あいとぴあ相談

女性が抱える様々な問題について、
一般相談、法律相談、カウンセリングをおこなっています。

無料 0266-22-8822 相談専用電話番号

**秘密
厳守**

電話相談

火曜日～土曜日 8:30～17:00
金曜日は 8:30～21:00

自分自身の生き方、家族、夫婦、職場、近所の人間関係などのいろいろな問題を相談員がお聞きします。

予約制

女性のための法律相談

毎月第1金曜日 **岡谷会場** 13:00～16:00
毎月第3金曜日 **長野会場** 11:00～12:00

法律に関する問題について、女性弁護士が相談に応じます。

予約制

女性のためのカウンセリング

4月から開催日が変わります

毎月第2木曜日・第4土曜日 10:00～15:20

こころの悩みを、女性カウンセラーがお聴きします。

編集・発行 発行日 平成24年3月10日



長野県男女共同参画センター

〒394-0081 岡谷市長地権現町4-11-51
電話 0266-22-5781 FAX 0266-22-5783
E-Mail aitopia@pref.nagano.lg.jp
URL <http://www.danjo-aitopia.pref.nagano.lg.jp/>